

令和6年度 教科指導計画表

学 年	科目名	単位数	担当者名	使用教科書・副教材
第3学年	数学Ⅱ	2	村田 彰介	高校数学Ⅱ

育成を目指す3つの目標

知識及び技能	いろいろな式、図形と方程式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
思考力・判断力・表現力	数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
学びに向かう力、人間性	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	予 定	時 数	実 施	時 数
1 学 期	1章 1節 式の計算 因数分解、二項定理 分数式、中間考査 2節 複素数と方程式、期末考査	20		
2 学 期	1章 3節 高次方程式 剰余の定理、因数定理、 中間考査 2章 1節 点と座標 2節 直線の方程式、2直線の関係、期末考査	24		
3 学 期	2章 3節 円の方程式 4節 不等式の表す領域、期末考査	14		

評 価

評価の観点	評価の観点の趣旨
知識・技能	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。
思考・判断・表現	数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けている。

評 価 方 法

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
小テスト・定期考査	定期考査・授業中の行動観察・レポート 課題	小テスト・授業中の行動観察・レポート 課題

観 点 別 評 価 パ タ ー ン と 評 定

備 考

AAA	5	ABB	4	BBB	3	BCC	2	・評価の観点①②③の順である。 ・左記パターン以外は、教科担当の審議により評定を出す。
AAB	4	BAB		BBC		CBC		
ABA		BBA	BCB	CCB				
BAA		CBB	CCC	1				